

国内では、郵政民営化が争点となつた衆議院議員総選挙、3大会連続のワールドカップの出場を決めたサッカー日本代表、いだ2005年。八幡平市の誕生をはじめとした「平成の大合併」幕開けの年でもありました。今回の「広報はちまんたい」では、旧3町村時代を含めた昨年の主な出来事を振り返ります。

地球博」、107人の尊い命が奪われたJR福知山線脱線事故などのニュースが相次いだ2005年。八幡平市の誕生をはじめとした「平成の大合併」幕開けの年でもありました。今回の「広報はちまんたい」では、旧3町村時代を含めた昨年の主な出来事を振り返ります。

正四郎松尾村長、米川次郎安代町長が合併協定書に署名、調印に続き、立会人の田知事代理として山口和彦県地域振興部長が署名し協定締結を確認しました

コンバインド競技では県勢初の優勝をもたらした畠山長太選手。昨シーズンは、他の2つの全国大会で優勝を飾りました

# 1月 2005年 主なできごと

西根町・松尾村・安代町合併協定調印式を開催(13日) ●写真①

3町村の臨時議会で、廃置分合に関する議案可決(17日)

第54回全国高校スキー大会で、畠山長太選手(盛岡中央高校2年、曲田)がコンバインドで優勝(5~9日) ●写真②

第60回国民体育大会冬期大会スキー・バイアスロン競技会(岩手りんどう国体)が安代町を会場に開催(22~26日) ●写真③

増田寛也県知事に合併申請書を提出(24日)

県議会で、八幡平市設置を可決(8日)

第2回アジアバイアスロン選手権大会が安代町で開催される(8~11日)

西根町名譽町民江間章子さんが逝去(12日)

アスロン競技会(岩手りんどう国体)が安代町を会場に開催(22~26日) ●写真③

松尾村総合運動公園全施設利用開始(1日)

認知症高齢者グループホーム「わの家」開所(1日)

八幡平市設置を総務省告示(30日)

西根バイパスの一部区間開通(31日)

田頭公民館開所(4日)

春の叙勲で工藤忠さん(向村)と斎藤忠久さん(向久保)が瑞宝双光章を受章(29日)

第16代八幡平さくらの女王に伊藤友香さん(田頭)と宮野奈津美さん(岩手町)が選ばれる(5日) ●写真⑤

西根町閉町式ならびに感謝の集い ●写真⑥、

松尾村閉町式・感謝のつどいを挙行(20日)

安代町制施行50周年記念式典ならびに閉町式を挙行(21日)

3町村でそれぞれ閉町式を開催(31日)

第18回スポーツ・レクリエーション祭(スポ

レク)いわて2005が県内各地で行われ、本

市では、「壮年ラグビー」を開催(1~4日) ●写真⑧

八幡平市市長選挙を執行。田村正彦氏が当選し、初代市長に就任(2日) ●写真⑨

八幡平市第1回臨時議会(初議会)を招集。初代議長に井上勉氏、副議長に関口建一氏を選任(3~15日)

秋の叙勲で佐藤末治さん(松尾)と佐々木初男さん(野駄)が瑞宝単光章を受章(3日)

第1回教育委員会議が開かれ、教育委員長に八重樫勝氏、教育長に高橋北英氏を選任(15日)

(27~11月14日)

八幡平市合併記念式典・祝賀会を開催(27日) ●写真⑩

西根・松尾・安代地区地域審議会発足(21日)



合併を目前に控えた8月20日と21日に、旧3町村で開催された閉町式では、町村旗の降納などが行われ、それぞれの歴史に幕を閉じました(8月20日、西根町閉町式で披露された松川一の宮太鼓)



新市まちづくりが争点となった市長選挙。開票の結果、田村正彦氏が当選し、初代市長に就任しました(10月3日、初登場の様子)



関係者約800人が出席し、安比プラザで開催された八幡平市合併記念式典・祝賀会。新市の船出を祝い、キヤッチフレーズ「農と輝の大地」の実現に向け、決意を新たにしました



開庁式では、市旗の掲揚、庁舎名板と市章の除幕、テープカットに続き、市内の保育園児、小学生、中学生の代表(写真左から、中村太亮君、工藤遥平君、松村麻美さん)によるくす玉割りが行われ、新市の誕生を祝いました



「いきいきわくわくこんこもり」をスローガンに開催された「スポーツ」いわて2005。壮年ラグビーには10県から約300人が集まり、交流と親睦を深めました

# 2005年を振り返る



「雪さうりん」人情たわわ汗きららのスローガンのもと、安代町では3回目の開催になった岩手りんどう国体。開会式では、安代小学校の鼓隊が入場行進の先頭を務めました



3月12日に逝去された詩人の江間章子さん。国民に広く親しまれた「夏の思い出」や「花の街」などを作詞し、西根町名譽町民第1号に選ばれました。享年91歳(写真は5月7日に行われた故江間章子さんを偲ぶ会、西根町民体育館)



16代女王の伊藤友香さん(中央右)と宮野奈津美さん(中央左)は、来年5月まで観光宣伝に活躍します



正四郎松尾村長、米川次郎安代町長が合併協定書に署名、調印に続き、立会人の田知事代理として山口和彦県地域振興部長が署名し協定締結を確認しました



合併を目前に控えた8月20日と21日に、旧3町村で開催された閉町式では、町村旗の降納などが行われ、それぞれの歴史に幕を閉じました(8月20日、西根町閉町式で披露された松川一の宮太鼓)



新市まちづくりが争点となった市長選挙。開票の結果、田村正彦氏が当選し、初代市長に就任しました(10月3日、初登場の様子)



関係者約800人が出席し、安比プラザで開催された八幡平市合併記念式典・祝賀会。新市の船出を祝い、キヤッチフレーズ「農と輝の大地」の実現に向け、決意を新たにしました



合併を目前に控えた8月20日と21日に、旧3町村で開催された閉町式では、町村旗の降納などが行われ、それぞれの歴史に幕を閉じました(8月20日、西根町閉町式で披露された松川一の宮太鼓)



新市まちづくりが争点となりました。市長選挙。開票の結果、田村正彦氏が当選し、初代市長に就任しました(10月3日、初登場の様子)



関係者約800人が出席し、安比プラザで開催された八幡平市合併記念式典・祝賀会。新市の船出を祝い、キヤッチフレーズ「農と輝の大地」の実現に向け、決意を新たにしました



合併を目前に控えた8月20日と21日に、旧3町村で開催された閉町式では、町村旗の降納などが行われ、それぞれの歴史に幕を閉じました(8月20日、西根町閉町式で披露された松川一の宮太鼓)



新市まちづくりが争点となりました。市長選挙。開票の結果、田村正彦氏が当選し、初代市長に就任しました(10月3日、初登場の様子)



関係者約800人が出席し、安比プラザで開催された八幡平市合併記念式典・祝賀会。新市の船出を祝い、キヤッチフレーズ「農と輝の大地」の実現に向け、決意を新たにしました



合併を目前に控えた8月20日と21日に、旧3町村で開催された閉町式では、町村旗の降納などが行われ、それぞれの歴史に幕を閉じました(8月20日、西根町閉町式で披露された松川一の宮太鼓)



新市まちづくりが争点となりました。市長選挙。開票の結果、田村正彦氏が当選し、初代市長に就任しました(10月3日、初登場の様子)



関係者約800人が出席し、安比プラザで開催された八幡平市合併記念式典・祝賀会。新市の船出を祝い、キヤッチフレーズ「農と輝の大地」の実現に向け、決意を新たにしました



合併を目前に控えた8月20日と21日に、旧3町村で開催された閉町式では、町村旗の降納などが行われ、それぞれの歴史に幕を閉じました(8月20日、西根町閉町式で披露された松川一の宮太鼓)



新市まちづくりが争点となりました。市長選挙。開票の結果、田村正彦氏が当選し、初代市長に就任しました(10月3日、初登場の様子)



関係者約800人が出席し、安比プラザで開催された八幡平市合併記念式典・祝賀会。新市の船出を祝い、キヤッチフレーズ「農と輝の大地」の実現に向け、決意を新たにしました



合併を目前に控えた8月20日と21日に、旧3町村で開催された閉町式では、町村旗の降納などが行われ、それぞれの歴史に幕を閉じました(8月20日、西根町閉町式で披露された松川一の宮太鼓)



新市まちづくりが争点となりました。市長選挙。開票の結果、田村正彦氏が当選し、初代市長に就任しました(10月3日、初登場の様子)



関係者約800人が出席し、安比プラザで開催された八幡平市合併記念式典・祝賀会。新市の船出を祝い、キヤッチフレーズ「農と輝の大地」の実現に向け、決意を新たにしました



合併を目前に控えた8月20日と21日に、旧3町村で開催された閉町式では、町村旗の降納などが行われ、それぞれの歴史に幕を閉じました(8月20日、西根町閉町式で披露された松川一の宮太鼓)



新市まちづくりが争点となりました。市長選挙。開票の結果、田村正彦氏が当選し、初代市長に就任しました(10月3日、初登場の様子)



関係者約800人が出席し、安比プラザで開催された八幡平市合併記念式典・祝賀会。新市の船出を祝い、キヤッチフレーズ「農と輝の大地」の実現に向け、決意を新たにしました



合併を目前に控えた8月20日と21日に、旧3町村で開